



新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

西暦2008年、新しい年を迎えるということで、皆さん自分のことについてよく考えてみませんか？これからの366日間に、どんな面白いこと、興味があること、やりたいことを見つけられるか…。また、1年の間に何かをしようと決意していますか？例えばタバコをやめるとか、少なくとも週に2回は自分の健康のために運動をするとか…。

ドイツ人は、新年に入ると自分の習慣について考え、色々な予定を立てるのですが、残念ながら、ほとんど年末までに達成することはできません。皆さんは、前向きに目標をしっかりと立てて、新しい1年を送って下さいね。

今月の『わたしが思うこと』



クリスマスシーズンはもちろん家族と一緒に過ごしたい時期ですので、私もドイツに帰りました。家族はもちろん、友人にも会って、とても素敵な期間でしたが、1月はとても寂しい1か月間になりそう。クリスマス行事が終わり、きらきらと輝いていた飾りや雰囲気もなくなり、残るのはお菓子で増えた体重…。

年末年始の里帰りがきっかけで、マイ国（ドイツ、日本）の自慢についていろいろ考えました。その気分は自分がいる場所によって変わってきますので、今月号では、まずマイ国・ドイツのプチ自慢を紹介したいと思います。

私がドイツの一番好きなのは、美しい町並みや合理的な家の造りです。壁や屋根の色と素材が合わせられ、ゴミは外に出されていません。石造りで二重窓、断熱効果があるドイツの家は、エネルギーの節約にもなるし、冬でも部屋の中は暖かいのです。

また、私が思うドイツの便利なところを2つほど紹介しましょう。まず第2位は、アウトバーン！ドイツの高速道路は無料！私がボンに住んでいた時、どんなに短い距離でもアウトバーンを使って移動しました。大都市圏には、すごく快適に整備されたアウトバーン・ネット（インフラ）があり、そのおかげで市内交通量と排気ガス発生量はもちろん、目的地までの移動時間や資源量（ガソリン）が減少できます！便利で、合理的ですよ。

そして第1位は、ゴミ処理システム！全国共通のシステムで、リサイクル・再利用できるような体制になっています。（後日このコラムで、ドイツでのゴミ収集について紹介したいと思います）

さて、自分の国がベストという気持ちは皆さんよく理解できると思いますが、外国に行ったときや自国に帰ってきたときというのは、自分の生き方や行動などを見直すきっかけになりますよね。間違いなく、素晴らしい経験で、いいことだと思います。皆さん、今年は色々な旅を計画してくださいね！

来月号では、マイ国・日本の自慢を紹介しますので、楽しみにしてください。

さて、2008年、新しい1年が始まるのをきっかけに、下野市国際交流員のイベントも少しリフレッシュ！このイベントは毎月（例外もあり）週末のイベントとして国際交流員または外国人講師により、異文化を紹介する行事です。

10年前、旧石橋町に初めて国際交流員が就いてからずっと、「世界の旅」というタイトルで実施し続けてきましたが、昨年、新タイトルを募集したところ、11個の提案がありました。「世界」という言葉や、カタカナの表現を使ったものが多かったです。そのなかで選ばれたタイトルは「びっくり箱」。なぜ選ばれたのかを教えます。

この間ラジオを聞いていたら、「(なんとか)“びっくり”」という番組がやっていました。司会者が“びっくり”という言葉にはどんな由来があるのでしょうか。」と話しているので聞いてみると…、なんと語源はドイツ語だということじゃありませんか！なんでも、第一次世界大戦時（1918年）、徳島にあった捕虜収容所でドイツの降伏を聞いたドイツ兵が口々に「Wirklich（フィルクリッヒ＝本当に）」と言ったのが始まりで、Wirklich フィルクリッヒ ビルクリッヒ びるくりっひ びるくり びっくり!!という感じで、日本兵の耳に入ってきたとか。これが本当だとすれば、聞き間違いがこの言葉の始まりなのですね。

とうわけで、国際交流員はドイツ人ですし、ドイツ語と関係があるタイトルがいいなあと思いましたが、今年の1月から、国際交流員のイベントは「びっくり箱」（「びくウリ箱」の書き方でも正解）という新タイトルに変更したいと思います。皆さんのご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。（ウリ）

国際交流員ウリの「びっくり箱」(びっくりウリ箱)

Traditional Irish Food 《アイルランド家庭料理》

第1回

講師 ブライアン・モロニー氏(アイルランド、ケリー州出身)

日時 1月26日(土) 午前11時~午後1時

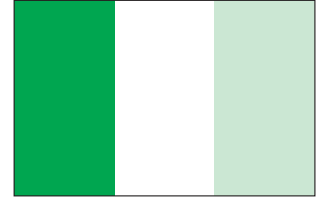
場所 きらら館 調理室

参加費 500円 定員 25名

1月15日(火)から25日(金)までに、生活課へ申し込みください。

☎40-5555 メール 50002@city.shimotsuke.lg.jp

(名前、住所、電話番号をお忘れなく!)



語学講座受講生募集

下野市国際交流協会では、英会話講座とドイツ語講座の受講生を募集します。講師は国際交流員のウルリーケ・エアメルさんです。受講料はいずれも無料(教材費は実費)ですが、国際交流協会の会員であることが条件です。(年会費1,000円。協会入会は開講前に生活課窓口にて随時受け付けますが、講座開講前までには必ずご入会ください。)1月から新しく開講する講座は新規募集、10月から開講している講座については追加募集を行います。ご希望の講座にお申込みください。

各コースとも定員になり次第締め切ります。受講を希望する方は期間内にお早めに申し込みください。

<英会話講座 定員：各コース20名>
申し込み受付期間 1月15日(火)~24日(木)

全5回のコースです。教材を使うのではなく、テーマを決めてディスカッションしながら知識・英会話能力のレベルアップを図ります。

チャレンジ英会話(午前の部：南河内会場)新規募集!

期間 1月24日~3月27日の第2・第4木曜日
午前10時~11時30分

場所 南河内公民館

チャレンジ英会話(夜の部：国分寺会場)追加募集!

期間 1月24日~3月27日の第2・第4木曜日
午後7時~8時30分

場所 国分寺公民館

申し込み
問い合わせ先

生活課 市民生活グループ
☎40-5555

<ドイツ語講座 定員：各コース15名>

申し込み受付期間 1月15日(火)~22日(火)

「体験入門コース」(午後の部：南河内会場)新規募集!
ドイツ語の発音や挨拶はもちろん、簡単な文章を作れるようになりたいという方にお勧めです。

期間 1月23日~3月26日(毎週水曜日)
午後2時~3時30分

場所 南河内公民館

「初級コース」(午後の部：国分寺会場)追加募集!
A B Cの発音や簡単な挨拶ができる方で、もう少し上達したい方に適した内容です。

期間 1月22日~3月25日(毎週火曜日)
午後1時30分~3時

場所 国分寺公民館

「中級コース」(夜の部：石橋会場)追加募集!
ドイツ語の基礎(発音や文法)が理解できる方に適した内容です。

期間 1月22日~3月25日(毎週火曜日)
午後7時45分~9時

場所 石橋公民館

「マイスターコース」新規募集!

日常会話ができる上級者向けの内容です。
期間 1月下旬~3月下旬、週に1回程度
(時間や場所は相談により決定)

希望者は1月24日(木)までに生活課までご連絡ください。講座の時間・場所等を決めるための打ち合わせを、24日(木)午後6時から、国分寺公民館で行います。

ふれあいプラザいしばしに国際交流コーナー出展

「ふれあいプラザいしばし」に、今年も下野市国際交流協会が出展し、アジアフードやドイツのクリスマスカードの販売などを行いました。

午前中にはほぼ完売と好評で、子どもから大人までたくさんのお客さんで賑わいました。



フィリピンを体験しよう!

やさしい英語を使いながら、フィリピン料理を作ります。料理の後にはゲームも!!

日時 1月19日(土) 午後1時30分~4時

場所 きらら館 調理室・研修室

参加費 一人300円 持ち物 エプロン

対象 未就学児、小学生(先着20名)

小学2年生以下は保護者同伴

参加を希望する方は、1月7日(月)から16日(水)までに、生活課(☎40-5555)へ申し込みください。